

かぬま フラッシュ

暴力のない安全で安心な住みよいまち － 暴力団追放鹿沼市民大会 －



12月5日、市民文化センターで「暴力団追放鹿沼市民大会」が開催されました。

ロビーでは、「被害者支援センターとちぎ」の協力により、犯罪被害者のパネル展示も行われました。2001年、ごみ処理に絡む問題から、行政対象暴力の犠牲となった市職員の小佐々守さんのパネルや交通事故被害者の写真を展示。メッセージの前では、多くの参加者が足を止めていました。

大会では、暴力団追放を誓う大会宣言を行った後、暴力団排除条例啓発のための、講演会が行われました。

子どもたちにぬくもりを！

－ ちびっこあつまれ！にこにこまつり2011 －

12月4日、市民情報センターでは、子どもたちの健やかな育成と、子育て中の家庭への支援の輪を広げるため、市とかぬま子育てグループネットワークとの共催で「にこにこまつり」が開催されました。

会場を訪れた親子連れのみなさんは、積み木遊びや折り紙、ゲームなどに参加、温かい「ぬくもり」を感じさせるイベントになりました。また、同時開催の食育広場では、ちびっこたちが学校給食の試食コーナーで、デザートを手に取り「おいしいね」と微笑んでいました。





鹿沼そばは、やっぱりうまい!

ー 第5回そば天国鹿沼そば味比べ! ー

12月3日、4日、花木センターで「そば天国」が開かれました。

各店には長蛇の列ができ、のどごし・香り・つゆを味比べ。そば職人が腕を振るい、自慢の鹿沼そばを、休憩する間もなく来場者に提供していました。中でも「にらそば」は、独特のシャキシャキ感で大人気。昨年行われた「とちぎ元気グルメ選手権」では、人気投票第5位に輝いています。

毎年、新そばの季節に行われる「そば天国」、市内外から多くの鹿沼そばファンが訪れ、すっかり人気イベントになりました。

決意新たに 被災地支援継続を!

ー ボランティアバス参加者交流会開催 ー

12月19日、被災地支援日帰りボランティアバスの参加者交流会が行われました。

ボランティアバスは、昨年5月から11月の間に、延べ754人が参加し、宮城県石巻市や七ヶ浜町、山元町などで、泥出しやガレキ撤去などの作業を行ってきました。

交流会には、約50人が出席。参加回数が最多だった被災地支援の四天王が表彰され、今後の支援にも必要な「ヘルメット」が贈られました。

また、ワンボックス車による息の長い支援をすることが確認され、決意を新たにしました。



表彰を受けた(左から) あきら 吉川赫さん、はまいち 山ノ井濱市さん、ひろし 亀山弘司さん、ひろかず 若林宏計さん



つなぐタスキ、つながる思い

ー 第21回スポーツ少年団駅伝交流会 ー

スポーツ少年団駅伝交流会が12月11日、鹿沼運動公園で行われ、団に所属する68チームが参加。開会式では、スポーツ少年団発足40年を記念して、佐藤市長と角田本部長らがコデマリを植樹しました。

子どもたちは、陸上競技場トラックと遊歩道を使用したコースを、観覧席や沿道からの大きな声援を受けながら、元気に力走。

日ごろの練習成果を発揮して、熱い思いと夢が詰まった一本のタスキを、次々とつないでいきました。